

第24回男のゆうゆう塾講座アルバム(2022年度) 第5講座 花街物語・川越芸者の100年

日時 2022年9月24日(土) 13:00~15:30

会場 名細市民センター

講師 市野川昌弘さん(元川越料理店組合長)

司会 鈴木正臣

出席者 戸田、斉藤、加藤、竹内、佐藤、永山、富野、鈴木、栗原、神谷、仁科、
(50名) 石原、東馬、所、後藤、新井、藤牧、一般33名

市野川さんは、祖父のお妾さんが川越で置屋をしていた時の貴重な写真や書類を、川越の歴史として整理し保存しています。川越市市制100周年記念に「花街物語・川越芸者の100年」と題して話してもらうことにしました。

川越の置屋さんは全盛時代には、20軒ぐらいあり、芸者さんは80人以上いたそうです。催しとして教室の正面に10人の芸者さんの名前と写真を貼り、参加者に人気投票をしてもらい、その結果を市野川さんにコメントを付けて報告してもらいました。



第24回男のゆうゆう塾講座アルバム(2022年度) 第5講座 花街物語・川越芸者の100年

講座では、教室の両側面と後面に芸者さん達やその関係者の写真を展示して、市野川さんがその人達にまつわる色々なエピソードを話して下さり、そのあと参加者からの質問にも答えていただきました。

また、市野川さんが保管している当時のレコードに収録されている「川越おはら節」を、地元で邦楽を楽しんでいる「姫と亀の会」に三味線で演奏してもらい、参加者のみなさんと一緒に唄って、市制100周年記念を祝いました。

講座には、一般の方が33名も参加してくださいました。有難うございました。

